

環境調査結果のお知らせ

平成31年7月22日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は23.1~24.2℃で、前回調査時(H31.6.21)と比較して表層から2m層で1.0~1.4℃下降し、底層で0.1℃上昇しました。

塩分は1.2~20.5で、前回調査時と比較して全層で11.9~29.6下降しました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は3.4~7.8mg/lで、前回調査時と比較して表層から1m層及び底層で1.2~4.0mg/l減少し、2m層で1.3mg/l増加しました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は1.2mでした。

検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.6.21)	
			差(今回-前回)
0m	24.2	25.5	▲ 1.3
1m	23.6	25.0	▲ 1.4
2m	23.1	24.1	▲ 1.0
B-1	24.0	23.9	0.1

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.6.21)	
			差(今回-前回)
0m	1.2	14.5	▲ 13.3
1m	1.4	24.2	▲ 22.8
2m	1.9	31.5	▲ 29.6
B-1	20.5	32.4	▲ 11.9

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.6.21)	
			差(今回-前回)
0m	7.8	11.8	▲ 4.0
1m	6.9	9.5	▲ 2.6
2m	6.7	5.4	1.3
B-1	3.4	4.6	▲ 1.2

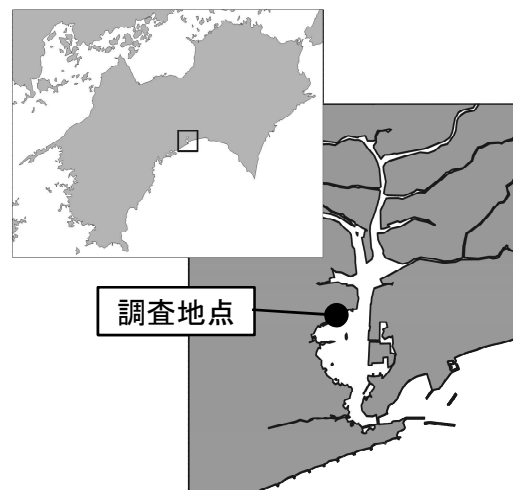


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.5	3.7
透明度	1.2	1.8

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	アカシオ・サングイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	1,200
1	0	0	0	2,000
2	0	0	0	3,000

漁業被害が想定される細胞密度
 ・ヘテロシグマ・アカシオ:
 10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>